

# 健康

ガイド



= 保健センターからのお知らせ =

☎ 健康推進課(佐屋保健センター) ☎(28)5833

ご不明な点は、お問い合わせください。

## <高齢者肺炎球菌の予防接種>

対象	接種場所	接種回数	接種料金	備考
① 平成30年4月2日～平成31年4月1日の間に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える、接種を希望される方	愛西市、津島市、 弥富市、あま市、 海部郡の指定医療機関	1回  過去に接種したことがある方は、対象となりません。	2,000円	・①の対象の方には、4月に「高齢者肺炎球菌予防接種券」と案内を送付しました。 ・②の対象の方は、手続きが必要です。 お問い合わせください。  ※事前に医療機関への予約が必要です。
② 満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方				

※ひとり1回今年度限りの対象です。平成30年度対象となった方は、今後補助の対象となることはありません。

※この制度では今までこのワクチン「ニューモバックスNP(23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン)」を接種したことがない方を対象に、平成30年度までの間に1人1回、定期接種の機会を設けています。

平成31年度以降は65歳の方のみ対象となる予定です。

## <高齢者インフルエンザ予防接種>

対象	接種場所	接種回数	接種料金	備考
接種日に満65歳以上で接種を希望される方	愛西市、津島市、 弥富市、あま市、 海部郡の指定医療機関	1回	1,000円	<b>【接種期限】</b> 平成31年1月31日(木)まで ・予診票等の個人通知はしません。 ・事前に医療機関への予約が必要です。 ・詳しい内容は、広報10月号同時配布の「高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ」をご覧ください。
満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方				

## ※愛知県広域予防接種について

子どもおよび大人の予防接種について、疾病や里帰りなどの事情で区域外の医療機関にかかっている場合、愛知県内の広域予防接種協力医療機関で接種することができます。事前に手続きが必要です。

## <大人の風しんワクチン接種費用の助成について>

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(経産婦・妊娠中の方を除く)で、抗体価が低いと判定された方(愛知県が抗体検査の費用助成を行っています)に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。



## 歯の健康講座

### 赤ちゃんの味覚の発達

私たちの感じる味は、甘味、酸味、塩味、苦味、旨味があります。味は舌や口の中の粘膜にある味蕾細胞で感じます。味蕾は胎児期の後半には味を感じることができるといわれ、新生児から乳児期にかけて多く存在しますが、大人になればなるほど数が減少していくので、最も味に敏感な時期は生後から離乳期までと考えられています。

「甘味」は、エネルギー源である糖の存在を知らせる役割、「旨味」は、体をつくるのに必要なたんぱく質の存在を知らせる役割。そして、「塩味」は、体液のバランスに必要なミネラル分の存在を知らせる役割があります。この3つの味は「体にとって必要な食べ物」と感じるため、本能的に好まれる

味とされています。

一方、「酸味」は、腐敗物の存在を教える役割、「苦味」は、毒物の存在を教える役割があり、この2つの味は、体を守るために避けるべき「危険な食べ物」と感じますから、初めは受け入れられない味といえます。「苦味」「酸味」は、何度も経験することで徐々に慣れていく味なのです。

小児は甘味や旨味を本能的に好み、とくに甘味は酸味や辛味をはじめ多くの味を隠す作用があるので、甘味の強い食べ物が多いと他の味に慣れないために幅広い味覚の発達が損なわれてしまいます。また、濃い味付けは舌の感覚をまひさせてしまいます。

色々な素材の味を経験することで、豊かな味覚を得ることができるので、薄味のおもてなしから、できるだけ多くの種類の味を体験させてあげましょう。

(海部歯科医師会)

お知らせ

暮らしに便利

あいさい見聞録

健康ガイド

スポーツ

イベント

子育て1・2・3

あいちのトピックス